

2023 年度

帝塚山大学 子育て支援センター活動記録

1. つどいの広場

2023 年度つどいの広場は、火曜・木曜日午前に、前期 24 回、後期 40 回の計 64 回実施し、年間延べ 665 組が参加した。各回のこども数、参加組数、学生ボランティアの人数は表 1、表 2 の通りである。

表 1 つどいの広場の参加者（前期）

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	前期 計
日程	5/9	5/11	5/16	5/18	5/23	5/25	5/30	6/1	6/6	6/8	6/13	6/15	
こども数	12	13	9	14	7	9	11	12	6	10	9	14	
組数	12	13	9	14	7	9	11	12	6	10	9	14	
学生	11	20	10	11	11	15	13	14	13	10	15	11	
回	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	前期 計
日程	6/20	6/22	6/27	6/29	7/4	7/6	7/11	7/13	7/18	7/20	7/25	7/27	
こども数	8	7	14	11	8	9	11	9	8	9	11	13	
組数	8	7	14	11	8	9	11	9	8	9	11	13	
学生	16	16	10	15	13	13	7	12	7	10	6	8	

表 2 つどいの広場の参加者（後期）

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
後期	9/26	9/28	10/3	10/5	10/10	10/12	10/17	10/19	10/24	10/26	10/31	11/2	11/7	11/9
こども数	11	16	13	9	6	13	8	6	16	12	13	6	9	13
組数	10	14	13	8	6	13	7	6	16	11	13	6	9	12
学生	9	3	9	6	11	10	10	7	10	9	12	5	9	7
回	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
日程	11/14	11/16	11/21	11/28	11/30	12/5	12/7	12/12	12/14	12/19	12/21	1/11	1/16	1/18
こども数	7	12	9	15	18	8	10	10	14	6	11	13	6	15
組数	6	10	8	14	16	7	9	9	13	5	10	12	5	14
学生	7	5	6	7	5	6	5	8	8	10	12	7	5	7
回	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	後期 計	年間 計
日程	1/23	1/25	1/30	2/1	2/6	2/8	2/13	2/15	2/20	2/22	2/27	2/29		
こども数	6	14	11	15	13	13	6	15	11	10	16	21		
組数	6	13	10	14	12	12	5	14	10	9	15	19		
学生	5	4	3	9	3	5	4	5	5	2	4	10		

2. 親子教室

2023年度の親子教室は、年間3回実施した。各回の概要、参加者数は表3の通りである。

表3 親子教室の開催状況

第1回 2023年6月24日(土) 10:30～11:30	みんなで音楽あそび 担当：宮田先生	対象：3～6歳の未就学のこどもと その家族 参加：13組（こども22人）
第2回 2023年8月5日(土) 10:00～12:00	おかえりまつぼっくり	対象：つどいの広場に遊びに来て くださっていた親子 参加：15組（こども26人）
第3回 2023年12月16日（土） 10:00～11:30	しめなわづくり 担当：植松先生	対象：3～6歳の未就学のこどもと その家族 参加：11組（こども17人）

3. SNSを活用した取り組み

2020年度から継続して登録会員の親子を中心に自宅でも楽しんでもらえるように、SNS（インスタグラム「kosodate_matsubokkuri」 https://www.instagram.com/kosodate_matsubokkuri/）に折り紙動画などをアップした。2023年度は「ぷっくりいちご Part2 vol.91」（2023年4月18日）から「ちびっこトレイン②vol.124」（2024年2月13日）まで計34個の動画をアップした。

4. 学部教育との連携

教育学部こども教育学科の1年次生向けに開講されている基礎演習Ⅱの授業において、つどいの広場がリフレクション実習（親子とのふれあい体験）として活用されている。2023年度は10回実施し、延べ53名の学生が参加した。

また、子育て支援センター体験型教育プログラムとして、つどいの広場に延べ784名、工作等の環境構成等の活動に延べ178名、親子教室に延べ43名が参加した。

5. なら子育て大学（研究会、学術講演会及び公開講座の開催）

「なら子育て大学」とは、保育士養成課程のある6大学（畿央大学、帝塚山大学、奈良学園大学奈良文化女子短期大学部、奈良教育大学、奈良佐保短期大学、大阪樟蔭女子大学）が連携して行う講座の呼称であり、各大学が子育ての不安感・負担感の軽減につながる講座や子育て支援者の資質向上に役立つ講座を「なら子育て大学」「出張・なら子育て大学」として実施している。

「出張・なら子育て大学」は、市町村や民間団体などからの依頼に基づき講座の開催を行うものであり、2023年度は3件の講座を開催した。各回の詳細は表4に示したとおりである。

表4 出張・なら子育て大学の開催状況

実施日	依頼団体	テーマ	講師
11/11（土）	平群町	パパと子どものふれあい遊び	大石祥寛准教授
11/18（土）	大和高田市	親子で楽しむおはなし会—言葉と心を育む絵本の世界—	徳永加代教授
2/9（金）	安堵町	子ども虐待の現状と課題	石田慎二教授

6. 研究成果の公表・公刊

子育て支援や子育てに役立つ研究成果を公表・公刊するため、毎年度『子育て支援センター紀要』をオンラインジャーナルで発行している。2023 年度も『子育て支援センター紀要 第 5 号』を発行し、実践報告 2 本、研究ノート 3 本を掲載した。

(文責) 石田慎二 (教育学部教授・子育て支援センター長)